

コントラバス首席 三崎屋 義知 Yoshitomo Misakiya vol.31



エレキ・ベースからコントラバスに

♪楽器を始めたきっかけは？

高校・大学ではロックバンドでエレクトリック・ベースを弾いていましたが、もっと面白い楽器はないかと思って、大学卒業後にコントラバスを始めました。エレキベースとコントラバスは運指が一緒だし、4歳から始めたヴァイオリンの経験もあったので弓もできるかなと。最初はジャズ・ベースの先生に習いましたが、ジャズは肌に合わないと感じ、昔から馴染みのあったクラシックに戻りました。その先生に元N響首席の西田直文先生を紹介していただき、音大を受け直しました。良い楽器に巡り合えたと思います。

♪山響の印象は？

最初のリハーサルで演奏したモーツァルトで、弦の音がすごく綺麗という印象を持ちました。小規模ながら、弦・管・打それぞれのバランスが取れた良いオーケストラだと思いました。そして、地元のお客様に本当に愛されていてすごいなど。

♪好きな作曲家・曲、好きな音楽のジャンルは？

ヘンデルの「メサイア」です。他にも、バッハやテレマンなどのバロック時代の作品が好きです。

音楽は基本的に何でも聴きます。映画音楽、ロック、ヘヴィメタルも好き。クラシックもポップス感覚で聴くので、ジャンルは特に分けて考えたりはしなくていいですね。シンプルで、明るくハッピーエンドな曲が好きです。

♪コントラバスの魅力は何ですか？

やはり一番はオーケストラにおける迫力ある低音だと思えますが、ソロ楽器としての独特の甘くて繊細な高音も魅力的です。

♪好きなコントラバス奏者は？

世界でも数少ないコントラバスのソリストの一人であるJeff Bradetich。テクニックが物凄いいし、バッハの無伴奏チェロ組曲がとにかく格好いい！You Tubeの公式チャンネルで彼の演奏を聴くことができます。

それから、クラシックの奏者ではないですが、Renaud Garcia-Fonsが弾くフラメンコのような音楽は衝撃的でした！どうすればそんなふう演奏できるのか疑問なくらい。

♪使用している楽器について教えてください。

元ロンドン響の首席コントラバス奏者で楽器職人でもあるThomas Martinの作です。購入するとき、100年、200年前の古い楽器とどちらにしようか迷いました。2012年製作のとても新しい楽器ですが、製作者が演奏者でもあるため、奏者のことをよく考えて作られており、圧倒的に弾きやすかったです。彼の最後の作品です。彼が来日したときにこの楽器でレッスンを受けたら、とても喜んでくれました(笑)。今は息子さんが作っていて、世界中で人気があるそうです。

♪休みの日の過ごし方は？

今はまだ入団したばかりで余裕がなく、練習が主ですが、そのうちスキーやマウンテンバイクで蔵王の山々を駆け巡ってみたいです。

♪最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

山形に来て、素晴らしいお客様と出会えたことをとても嬉しく思います。皆様の応援やご期待に応えるべく、日々精進していきますので、今後ともよろしく願います。